

えんま市

植木市も
同日開催

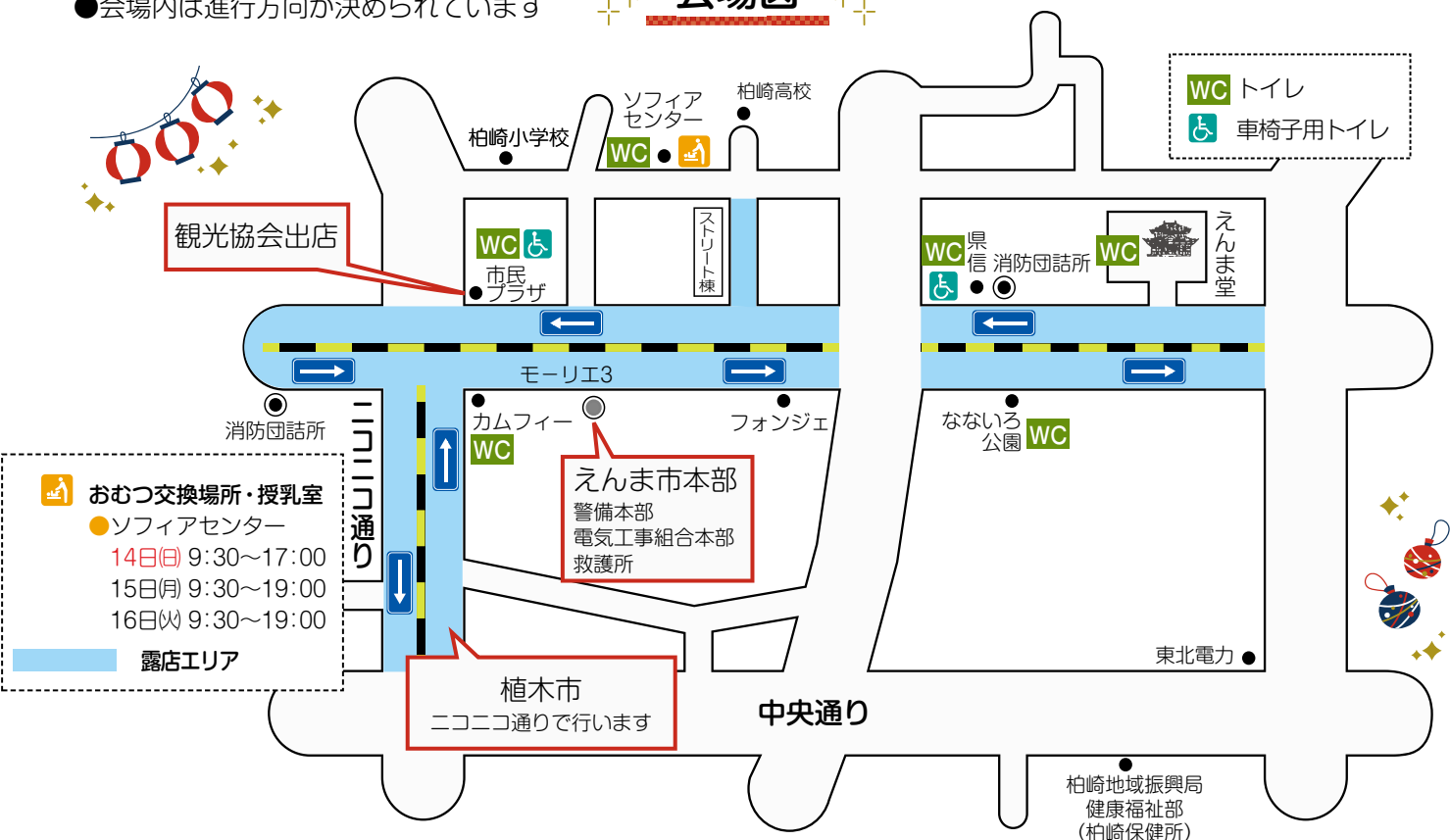
6/14日 15月 16火
10:00 ~ 22:00 ※16日(火)のみ 21:00 終了。

来場する際のお願い

- ごみは必ずお持ち帰りください
- 会場内は進行方向が決められています

園商業観光課 TEL21-2334
FAX22-5904

会場図



6月13日(土)始発～16日(火)終車

臨時列車

JR越後線

6月14日(日)～16日(火)

柏崎駅 → 出雲崎駅
(21:27発) (22:01着)

バス

東本町・四谷経由の各路線
柏崎駅前～駅前通り交差点～中央通りに

荒浜・椎谷方面、春日曾地経由長岡方面
柏崎駅前～駅前通り交差点～東北電力前～諏訪町に

西本町経由の各路線
柏崎駅前～駅前二丁目～中央通り～広小路に

えんま市交通規制図

➡ 一方通行 ❷ 車両通行禁止標示 P 一般駐車場 ♿ 障がい者専用駐車場 🚲 駐輪場 P 露店商専用駐車場



市街地循環バス運行ルート



6月13日(土)～16日(火)は、
運行ルートが変わります。

中央循環かざぐるま
東循環ひまわり



6月15日(月)・16日(火)は、車両通行止め区間
周辺の乗降ポイントが利用できません。



在留カードとマイナンバーカードが一つに！

特定在留カードが始まります

圏市民課

TEL21-2200 FAX24-7714

特定在留カードとは？

身分証明書（在留カード）とマイナンバーカードの役割を一つにまとめた、外国人のための新しいカードです。

特定在留カードは、住所を変更する時に限り、柏崎市役所・西山町事務所で申請できます。

※在留期間の更新や在留資格の変更などと同時に申請する場合は、最寄りの地方入管で申請してください。

※特別永住者の方も、特別永住者証明書の有効期間の更新申請などと併せて「**特定特別永住者証明書**」を申請することができます。

マイナンバーカードとしての機能を付加するための措置が講じられた特別永住者証明書のこと。

特定在留カードのメリット

役所の窓口に行かなくてイイ！



地方入管で在留カードを更新した後に、市区町村の窓口でマイナンバーカードに関する手続きをしなくて済む

カードを減らせてイイ！



在留カードとマイナンバーカードの2枚のカードを1枚に集約できる

特定在留カードのここが気になる...



Q 特定在留カードなどの交付申請の受け付けはいつから始まるの？

A 6月14日(日)から特定在留カードなどの運用が始まりますが、柏崎市では翌開庁日の6月15日(月)から申請できるようになります。

Q 特定在留カードなどは交付までにどれくらいかかるの？

A 通常の在留カードに比べて10日ほど長くかかります。



Q どのような人が、特定在留カードなどの交付を申請できるの？

A 住民基本台帳に記録されている中長期在留者または特別永住者が対象です。

Q 特定在留カードは必ず作らなければならないの？

A 取得は任意です。



あなたの命を守るマイナ救急

消防署 TEL24-1500 FAX24-1119



マイナ救急とは？

救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報を閲覧する仕組みのことです。

救急時にマイナンバーカードを見せることで以下の情報が伝わります



あなたの
病歴



薬の
処方歴



病院の
受診歴

マイナ救急のメリット

- 救急隊員が過去の受診歴や処方薬、持病などを確認できるため、**迅速で正確に医療情報が共有**できます
- すでに飲んでいる**薬やアレルギー情報が分かる**ので、危険な薬の重複や相性の悪い処方避けやすくなります
- 患者の状態や既往歴を踏まえて、より適切な病院に**早く運べる**可能性が高まります

マイナ保険証を携行しましょう

マイナ保険証を搭載したスマートフォンでもマイナ救急ができます。

傷病者本人による暗証番号の入力などが必要なため、意識不明時などは行えません。マイナ保険証（カード）も携行してください。



消防庁 HP▶

柏崎市水害対応総合防災訓練

8月22日(土)

消防防災・原子力課 TEL21-2316 FAX21-5980

▶とき…8:00～11:00 ▶ところ…高柳地区

高柳地区全域を会場に、豪雨災害を想定した柏崎市水害対応総合防災訓練を行います。コミュニティ振興協議会と町内自主防災会が主体となり、情報の伝達、避難誘導などの災害時の初動対応の訓練と、高齢者などの要配慮者の避難支援の訓練を行います。



訓練に関するお願い

- ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの携帯電話をお持ちの方に、一斉にエリアメールや緊急速報メールで、避難情報が届きます
- ①8:05＝高齢者等避難（洪水・土砂災害）
- ②9:15＝避難指示（洪水・土砂災害）

メールが届かない場合は、携帯電話の通信事業者を確認してください。



- 訓練中、防災行政無線やエリアメール・緊急速報メール、市公式LINE、市メール配信サービスによる情報発信を行います。訓練に参加していない皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※大雨・台風などの災害発生の恐れがある場合を除き、雨天でも行います（中止する場合は、防災行政無線でお知らせします）。



「あなたのお口元気ですか？」

歯健康推進課
TEL20-4213 FAX22-1077

🦷 お口の健康は全身の健康につながります

お口の健康状態は糖尿病、心疾患、肺炎など、全身のさまざまな病気と深く関わっています。お口の中を清潔に保つことは、歯や歯茎を守るだけでなく、生涯を健康で元気に過ごすための第一歩です。

毎日のケアを見直しましょう

毎日の歯みがき習慣がとても大切。お子さんの仕上げみがきも忘れずに。

定期的な歯科健診を受けましょう

歯や歯茎のトラブルは、自覚症状が出た時にはすでに進行していることが多いです。定期的に歯科医院を受診し、メンテナンスを受けましょう。

歯の健康展でもっと健康な自分へ

プロによる正しい歯みがき体験や、お口の機能チェックなど、親子で楽しく体験ができます。



歯の健康展▼▶
昨年の様子



🦷 歯の健康展

とき 6月21日(日) 9:00 ~ 15:30

ところ 健康管理センター・元気館

子ども達の作品展示や、食生活改善推進員による試食提供などがあります。

歯科医師による無料の歯科健診・相談^{*}(要申し込み)

^{*}希望するお子さんにはフッ化物歯面塗布もできます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

申し込み方法・期間(先着)

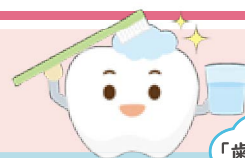
●二次元コードから申し込み
6月6日(土)~15日(月) 17:00

●電話申し込み (TEL20-4213)
6月11日(休)~18日(休)

8:30 ~ 17:00 (土・日曜を除く)



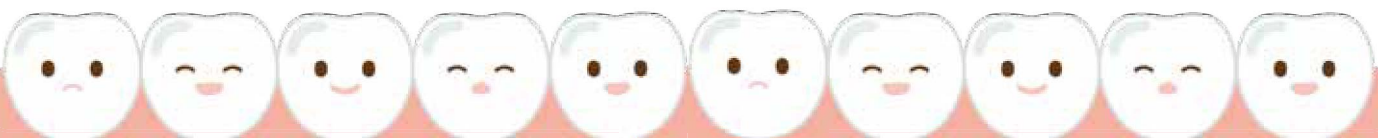
▲申し込み
(市HP)



「歯の健康展」
と同日開催

シニア世代におすすめ 体の健康づくり体験&相談コーナー

- ・野菜足りていますか? ベジチェック
- ・自分に合った一日分の食事量を知ろう
- ・体組成測定で体の中を知ろう
- ・骨の健康度をチェック
- ・柔道整復師会による無料相談、テーピング体験とストレッチ指導
- ・血管の若さを測定(血管年齢測定)、血圧測定
- ・こころの相談、リラクゼーション体験



CASE No.80 | 新潟産業大学

ドローンが広げるさまざまな新しい可能性にチャレンジ!

KEY PERSONS

新潟産業大学 ドローン部 部長 ^{たかはし やまと} 高橋 大和さん ^{からさわ はると} 柄澤 遥太さん ^{きぬがわ} 顧問 絹川ゲニイ教授

『楽しみながら挑戦する』をモットーに、今年4月に創部

今年4月、新しい部活動として活動をスタートさせた新潟産業大学ドローン部。そのきっかけは昨年、新潟産業大学附属高校で開催されたドローン講習会でした。参加した部長の高橋さんが興味を持ち、「大学にもドローン部を作りたい」と創部に向けて動いたことが、現在の活動につながっています。

ドローン部には1～4年生までの

14人が所属しており、部員全員が初心者です。『楽しみながら挑戦する』をモットーに、日々操縦技術を磨いています。

「初めは操縦が難しく、どこを飛んでいるのか分からなくなることもあった…」という柄澤さん。

「日々の活動や月に2回の外部コーチによる指導のおかげで、少しずつ上達している実感があります。操縦が上



(左から)高橋さん、柄澤さん、絹川教授

達するにつれて、どんどんハマっています」と、ドローンの魅力に触れ、楽しみながら練習に励んでいます。

ドローンレースへの出場が最大の挑戦。大きく広がる可能性

始動したばかりのドローン部。初年度ながら、今年11月に村上市で開催される『村上ドローンレース』への出場が、最大の挑戦であり目標だと高橋さんは話します。

「今は基礎操縦を練習している段階ですが、今後は柏崎市内のイベン

トや学園祭での体験会、空撮映像による作品づくりなど、ドローンを使っていろいろなことに挑戦したいと考えています」

まだまだ手探り状態のドローン部ですが、『楽しみながら挑戦する』というモットーのもと、部員全員がそれぞれ目標に向かって活動しています。

顧問を務めている絹川ゲニイ教授は、「写真部とコラボした作品づくりも面白そうです

ね。また、操縦にはさまざまな資格取得や法令などの知識が必要になります。部員の皆さんにはぜひ積極的に学んでいってほしいです」と、ドローン部の未来に期待を寄せていました。

新しい可能性を探し、挑戦を続けているドローン部。今まで知らなかった空からの景色を、どのように見せてくれるのか、今後の活躍がますます楽しみです。

高橋さんから 市民のみなさんにひとこと

地域のイベントなどでドローン体験会の開催を考えています。多くの皆さんにドローンの魅力を伝えたいと思いますので、ぜひご参加ください!一緒にドローンを楽しみましょう!



オープンキャンパスでドローンの実演



シミュレーターでドローン操縦の基礎を体験

新潟工科大学からお知らせ
市内企業の見学会を
開催しました



大学HP

5月13日(水)学部新生を対象とした「柏崎市内企業オンキャンパス企業見学会」を学内で開催しました。

この説明会は、入学して間もない学生が、早い段階で本学が立地する柏崎市内のものづくり産業の一端に触れ、学修とのつながりを理解するとともに職業観を養うことを目的としており、市内企業16社にご参加いただきました。

学生は4グループに分かれ、それぞれ4社の説明を聞きました。各企業の経営者や若手社員、本学卒業生からは、自社製品や映像資料などを用いて、事業や業務の内容などを説明していただきました。学生は真剣な眼差しで説明に耳を傾け、メモを取りながら企業理解を深めていました。



※この紙面はスタッフゼプトが制作しています。

新潟産業大学からお知らせ
「給付型奨学金・特待制度」
のご案内



大学HP

給付型奨学金(シン・スリーブルー)

- ★返還不要 ★原則4年間給付 ★年間30万円(4年間で120万円)給付
- 対象・申請条件:令和9年度4月入学者(※本学の通学課程に入学する日本人の新生入生に限ります)および世帯収入の条件を満たす者。

柏崎・刈羽地域特待制度

- ★入学金(21万円)全額免除
- 対象・申請条件:柏崎市内の高校に在学中、あるいは柏崎市・刈羽村に在住の者。
- ※上記の給付型奨学金・特待制度は、国の修学支援新制度及び本学の他の学費軽減制度と併用はできません。
- ※申請の条件や方法等、詳細については入試広報課(0120-787-124)へお問い合わせ、または本学ホームページからご確認ください。